

白熱！保体常任委員会主催 全校ドッジボール大会

9月4日(月)～6日(水)の3日間。昼休みの時間を利用して、全校ドッジボール大会が行われました。保体常任委員会が中心となって、準備や進行を行いました。

ドッジボールに夢中になって汗を流しながら、他学年との交流をはかる素敵な時間となりました！これからも、生徒会や常任委員会が主体となって、学年が交流する時間が作られていくと良いですね



～栄光の架け橋～ (新人全道・道東大会)

野球部～貴重な体験！道東大会出場

9月2日(土)～3日(日)に全十勝秋季野球大会が伏古別公園野球場にて開催されました。2回戦に帯七・清川・川西連合チームに見事逆転勝利をし、その後、準々決勝で共栄に敗れたものの、5位決定戦を勝ち抜き、「宇津木妙子CUP」道東大会への出場権を獲得しました。

その週末の9月10日(日)には、弟子屈町にて、上記大会が開催されました。初戦は、相手チームの諸事情により不戦勝。準決勝は、強豪校である遠軽中学校に、惜しくも3対5で惜敗いたしました。結果、当大会で3位の成績を収めました。子どもたちにとっては、とても貴重な経験の場となりました。今シーズン最後の公式戦。大変、お疲れ様でした。



【第3位～宇津木妙子CUP】

全道大会2種目入賞～更なる活躍に期待～

9月2日(土)～3日(日)にかけて、厚別陸上競技場にて、第25回北海道ジュニア陸上競技選手権が開催されました。

本校より、黒坂理央さんが出場。女子共通300mでは、42秒89のタイムで第3位となりました。また、女子U16 1000mでは、3分06秒47のタイムで7位に入賞するなど、素晴らしい成績を収めました。

今シーズンの陸上の公式戦は今大会が最終戦となり、今後は、スケートに向けて準備を進めていくとのことです。夏場の陸上で身につけた筋力や体力等をいかし、スケートでも更なる活躍を期待します。



10月行事予定

- 2日(月) 振替休業日(文化祭)
- 3日(火) 視力検査(3年)
2年総合 RESAS出前授業
- 4日(水) 町意見発表・英語暗唱大会
定例職員会議
- 5日(木) 視力検査(2年)
- 6日(金) 視力検査(1年) 英語検定
- 10日(火) 1年 林業体験学習 ※弁当持参

- 11日(水) 常任委員会
- 12日(木) 3年 学力テスト(総合B)
- 16日(月)～20日(金) 教育相談
- 17日(火) 小学生1日体験入学
- 18日(水) 校内研修
- 20日(金) 生徒総会
- 21日(土) バレーボール秋季十勝大会
- 22日(日) 卓球秋季十勝大会(個人)
- 24日(火) 1年 化石発掘見学 避難訓練
- 28日(土) 卓球秋季十勝大会(団体)

しばざくら

【教育目標】 「心豊かに たくましく 生きぬく生徒」

- 自ら創造する生徒
- 思いやりのある生徒
- 健康で活力のある生徒
- 責任を果たす生徒



小中一貫乗り入れ授業
～中島谷栄養教諭による「食育授業」～

～ふるさとを誇りに思う～「伝えること・伝わることの喜び」

校長 白井 将之



札幌駅西改札口にて「ふるさとPR活動」

今年度は、例年になく暑い夏となりました。9月に入っても、30度を超える日もあり、地球温暖化が確実に進んでいることを肌で実感してしまう今日この頃です。農作物の収穫もこれから終盤に向けて本格化していきます。学校も、1年間の折り返しをむかえます。日中の寒暖差も大きくなり、体温調整等、体調を崩しやすい季節となりますので、健康に留意し、短い北海道の紅葉を楽しんでいただければと思います。

さて、今回の3年生の修学旅行で本校初の取組として、幕別町忠類のPR活動に組み込みました。子どもたちは、これまでの2年間の学びを通じて、忠類の魅力や観光スポットなどを取材や調査。体験を通じて、パンフレットを作成しました。また、JAちゅうるい ゆり根組合さんにご協力を賜り、ゆり根のかきゆりをご提供いただき、札幌駅西改札口前の歩行空間で市民や旅行客に配付をいたしました。

活動前は、見知らぬ人に声をかけることに戸惑いを感じていた生徒たちも、いざ、PR活動が始まると積極的に道行く人に声をかけ、自分たちの作ったパンフレットを配布・対話をしながら、地域のPRを自分たちの言葉で説明をしていました。同時に、渡して終わりではなく、感想・応援メッセージを付箋に記入いただくようお願いをし、書いていただいた方にかきゆりを配付しました。100用意していたパンフレット・かきゆりが約40分で完配し、やり終えた時の子どもたちの表情・笑顔から、調べたことを伝える、そして、伝わる喜びは、この上ないものであり、自尊感情や自己肯定感を高めることにつながるものと実感いたしました。配付した方からのメッセージも、嬉しい内容が沢山あり、更に、ふるさとを誇りに思う気持ちへとつながっています。

4日間の修学旅行のたった40分のPR活動ではありますが、その場面での学習的価値は計り知れないものがあります。一方で、この取組は、学校以外の各種関係機関のお力添えがあつてのことです。忠類支所地域振興課・生涯学習課、JAちゅうるい、ゆり根組合、商工観光課、JR北海道等の皆様には感謝の言葉しかありません。これからの教育の質の向上は、学校や教師だけではなく、いかに、外部のリソースを活用し、協力関係を築くかにあると考えます。

学びの多かった、充実した修学旅行！！

8月22日（火）～25日（金）までの3泊4日で道南・札幌方面に「修学旅行」に行ってきました。

本校の修学旅行の目的は、「総合的な学習のまとめ学習に位置づけ、個人の課題探求を深め、忠類の魅力や課題を再発見するとともに、ふるさとへの誇りと愛着を育む学習とする。」と示されています。その目的達成のために、「函館市役所訪問」「札幌大谷大学生とのワークショップ」「忠類PR活動」「円山動物園訪問（かぼちゃプロジェクト）」等が今年度は組み込まれています。

初日は、函館までJRで移動。約6時間をかけ函館到着後は、バスで函館市内を観光。トラピスチヌ修道院、その後は箱館奉行所及び五稜郭タワーへ。その後、ベイエリアで夕食をとった後、函館山で夜景観賞。素敵な夜景をバッチリ見ることが出来ました。お宿も心配りが行き届いた、素敵な湯の川のお宿でした。

二日目は、函館市役所訪問。函館市のまちづくりについての講話でした。幕別町と比較検証。事前に子どもたちから質問のあった内容に应运いただきました。その後、子どもたちが計画した自主研修。函館の史跡や特産物など、五感で様々なものを感じ、満喫していました。夜は疲れた体を温泉で癒やしていました。

三日目は、函館を離れ、札幌へ。到着後は、ホテルに荷物を預け、昼食を「鶴雅ビュッフェダイニング札幌」でとりました。素敵な場所で、食べきれないほどの豊富なメニューでした。その後、札幌大谷大学へ行きワークショップ。子どもたちが考えた「地域活性化」について、大学生と小グループを編成し、一人一人に対して、丁寧に様々なアドバイスをいただきました。夕方には、札幌駅西口改札に移動し幕別忠類PR活動を実施。多くの方々からふるさとの魅力をお伝えしました。そして、夕食を兼ねて、札幌自主研修を行い、凝縮した修学旅行三日目を無事終えることが出来ました。大変、充実した内容でした。

最終日は、札幌駅に荷物を預け、開園時刻に合わせて円山動物園へ。添田さんと合流し、生まれたての子象をバックヤードから拝見させていただきました。その後、札幌自主研修。そして、帰りのJRでハプニング。線路が暑さで曲がるなどの事故があり、予定の列車で帰ることが出来ず、その日のうちに復旧。約3時間遅れで中学校に戻ることができました。～色々ありましたが、本当に充実した修学旅行でした。～



函館までのJR



トラピスチヌ修道院



箱館五稜郭



函館夜景観賞



函館市役所FW



函館自主研修①



函館自主研修②



函館自主研修③



札幌大谷大GW



札幌駅PR活動①



札幌駅PR活動②



札幌駅PR活動③



円山動物園①



円山動物園②



札幌自主研修



札幌駅待ち時間

ちゅうるい学園評価結果(第1回) ~教育活動の充実を目指して~

今年度も昨年度と同様に、ちゅうるい学園の目指す去年模造に基づいた学園評価を小中学校とも同じ設問項目で夏休み前に、保護者・児童生徒・教職員を対象に実施いたしました。

設問	生徒	保護者	教職員
①人の話をしっかり聞き、自分で考え、積極的に発表することができる	3.3	2.7	2.9
②学校で学んだことを。日頃の生活に生かすことができる	3.4	3.0	2.7
③日頃、いろいろなことに疑問をもち、どうしてなのかを考えることができる	3.2	2.7	2.9
④返事やあいさつ、感謝の気持ちを素直に表すことができる	3.6	3.0	3.2
⑤他者への思いやりの心をもって優しい気持ちで生活することができる	3.5	3.3	3.1
⑥周りの人と積極的にかかわり、より良い人間関係を築くことができる	3.6	3.0	3.1
⑦早寝・早起き・朝ごはんなど規則正しい生活習慣が身についている	3.0	2.7	3.0
⑧保ごろから体を動かし、バランスのある食事をとり、健康に気をつけている	3.4	3.0	3.0
⑨失敗を恐れなくて、物事にチャレンジし、最後まで粘り強く取り組んでいる	3.3	2.6	3.1
⑩周囲の状況に応じ、責任のある行動をとれている	3.7	3.0	3.2
⑪「ふるさと学習」に進んで取り組み、ふるさとを誇りに思っている	3.3	2.7	3.0
⑫夢や目標をもち、地域や社会に貢献したいと思っている	3.3	2.9	2.7

1年生～地域産業を学ぶ～『酪農体験学習』&『林業学習』

9月5日(火)に岩谷さんの牧場で、1年生が「酪農体験学習」を行いました。前日には事前学習として、忠類がなぜ酪農業に適しているのかを歴史を紐解きながら説明いただき、理解を深めることができました。そして、当日は、実際に牛に触れての「搾乳体験」や「子牛の餌やり」「牛舎の清掃」などの体験を通して、酪農業の苦労や魅力を肌で感じることができました。加えて、今年度は「アイスクリーム作り体験」を行い、命をいただくことを実感するまたとない機会となりました。

また、9月11日(月)にはちゅうるいの基幹産業の一つである「林業」について知るため、地元業者の「大坂林業」を訪問しました。林業の仕事について説明してくれた井出さんのお話からは、仕事の意義や1年間の作業の流れについて説明いただくとともに、働くことの喜びややりがいについても語っていただきました。井出さんがお若いこともあり、生徒たちにとって、親近感があり、刺激を受ける貴重なお話をいただきました。また、実際に畑に移動すると、ロボットが担う仕事やスマホで水やりが管理されているのを拝見。ビニールハウスの中に整然と並んだ苗木の数に圧倒されるなど、驚きの連続でした。関係者の皆様方に、心より感謝申し上げます。

この度のふるさと学習を通じて、地域産業の理解及びふるさとへの愛着が深まる、とても良い学習となりました。

